

感染対策チェックリストのご紹介①



チェックリストとは？

「施設管理者向け」、「職員向け」の2つがあり、それぞれの立場で感染症対策について、確認や見直しができます



紙面版については、事例集 48～51 ページをご参照ください。



デジタル版については、事例集 45～47 ページをご参照ください。

紙面版とデジタル版がございます。お好みでお使いください。

どんな時に活用できる？

- 施設管理者や看護職が施設の感染対策を見直す



平常時の感染対策委員会での活用や感染症発生後の振り返りにも活用することで、施設の現状把握でき、次の発生に備えた施設の対策強化へ生かれます

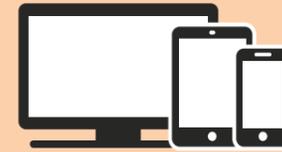
感染対策の強化ポイントを検討することに役立ちます！

- 現場職員への啓発



職員に配布し、回収することで、現場の職員の感染対策の意識を知ることができます。たとえば感染症発生後に職員へチェックリストを使用してもらい、対応を振り返ってもらうのはいかがでしょうか？施設の課題も見えやすく、研修内容にも活かそうですね。また、あえて平常時にチェックリストを用いて確認を促すことも、職員の意識を高める上では有効なのではないでしょうか。

チェックリストを使うことで、現場の職員の皆さんの意識を高めることができます！

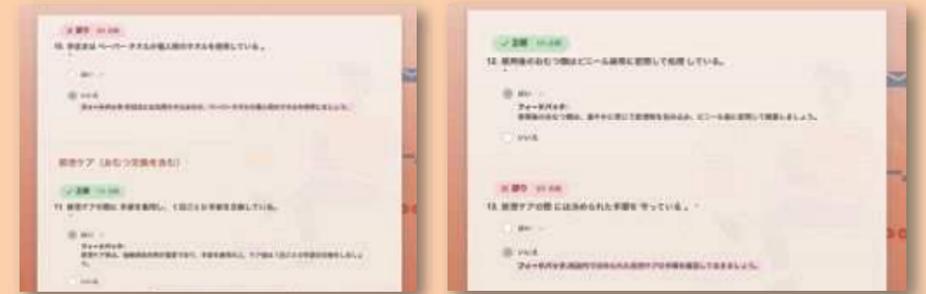


デジタル版チェックリストはどんな良いところがある？

- POINT 1** PC またはスマートフォンから手軽に取り組みます



- POINT 2** コメント表示があり、感染対策の知識が深められます



- POINT 3** 達成率が可視化できます



まずは取り組んでみましょう！



個人で感染対策をチェックする場合

こちらの QR コードもしくは多摩府中保健所ホームページより、アクセスしてください



施設長向け



職員向け



施設全体の感染対策を見直してみませんか？施設で、職員の回答内容が確認でき、集計が可能です。

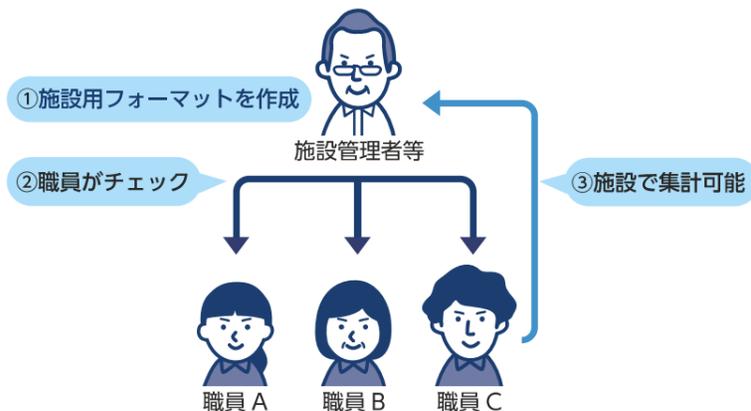
次ページ：施設で感染対策を見直してみよう

感染対策チェックリストのご紹介②



施設で感染対策を見直してみよう

施設管理者が保健所の配布するテンプレートからフォーマットを作成し、それを職員へ配布することで、施設で集計が可能となります。



以下の画面のように、施設職員の回答内容を把握することができ、施設の強みや対策の強化ポイントが見えてきます。



また Excel データとしても集計が可能で、より詳細に分析が可能です。

分析例

- ・ 1年前と現在で、施設全体の感染対策の意識がどう変わったか？
- ・ 介護職と看護職で、意識に差はあるのか？
- ・ 勤務年数が若い人が苦手なポイントはどこか？



テンプレート配布は、施設管理者向けもご用意があります。これを使用することで、チェックの結果の変化を見れたり、施設管理者が複数いる時に便利です。



利用方法

CHECK

施設でフォームを作成したい場合は、申請が必要となります。まずはこちらの QR コードもしくは保健所ホームページに記載のあるリンクよりご申請ください。

多摩府中保健所 | Q

POINT 1 施設のフォームを作成する

- 1 Microsoft アカウントを作成の上、申請して取得したリンクよりアクセスしてください。
- 2 画面上部にある「複製する」をクリックし、施設のフォームを作成します。
- 3 タイトルに（コピー）とあると、複製できています。タイトルは変更できます。例：「感染対策チェックリスト_●●施設_第1回」

POINT 2 配布

- 4 「回答を収集」をクリック
- 5 「すべてのユーザー」が選択されていることを確認し、「リンクをコピー」し、メールなどで対象となる職員へ配布

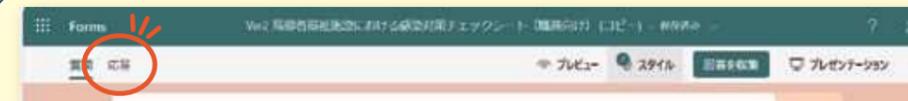


活用の工夫

リンクをメールに貼付する以外にも、QRコードを印刷して、施設内に掲示すれば、職員のスマートフォンから参加できます。

POINT 3 集計

- 6 「応答」をクリックすると集計画面となります。



Excel でも集計ができ、より詳細に集計が可能です

活用の工夫

職種ごとに結果が異なるかなど、より詳細に分析も可能です

高齢者福祉施設における感染対策チェックリスト（施設長向け）

1 健康状態の把握

- 入所者が接種した予防接種について確認を行っている。
- 入所者の健康診断の結果を記録している。
- 入所者の毎日の健康状態を記録している。
- 入所者の体調が悪い場合には、随時医師の診察が受けられるようにしている。
- 入所者に咳症状がある場合、マスクの着用をうながし、周囲への飛散予防を行っている。
- 職員の健康診断を定期的実施している。
- 胸部レントゲン検査で異常が見つかった職員に関して、その後の受診結果を把握している。
- 職員の体調が悪い場合には、休暇を取らせている。
- 施設内に入出入りするパート職員やボランティア等の健康状態を記録している。

2 手洗い

- 各手洗い場に石鹸、ペーパータオルが設置されている。
- 手洗いは、石鹸と流水で15～30秒以上行うよう定めている。
- ケアの際は、1ケアごとに手洗いをするよう定めている。
- 入所者へ手洗いの励行を勧奨している。
- 来訪者に手洗いを勧めている。

3 排泄ケア（おむつ交換を含む）

- 排泄ケアの必要物品（手袋、ガウン、ビニール袋）を揃えている。
- 排泄ケアの手順が統一されている。
- 排泄ケアの手順には、手袋の着脱、手洗いのタイミングを定めている。

4 個人防護具の適切な使用

- 状況に応じた必要物品、使用方法を定めている。
- 防護具の使用方法についての研修を実施している。
- 個人防護具が適切に使用されているか定期的に確認している。

5 環境管理（清掃、施設衛生）

- 施設内の清掃、消毒のやり方、タイミングを定めている。〔ドアノブ・手すり・ベッド柵等入所者が触れる可能性がある場所の消毒、床清掃、水周り（手洗い場、流し台、汚物処理室、浴室等）の清掃、消毒を定期的に行う。〕

- 消毒薬は噴霧せず、ペーパータオル等にしみ込ませて使用するよう定めている。
- 感染症の流行状況に合わせて、使用する消毒薬やその濃度を変更するよう指示している。
- 清潔区域（調理室、給湯室等）と、汚染区域（トイレ、手洗い場、汚物処理室等）を分けている。
- 排泄物の処理は汚染物処理専用の場所で行うよう定めている。
- 汚染されたものは、清潔な区域（食堂等）と交わらないよう動線を工夫している。

6 換気

- 汚れた室内の空気を排出し外の空気を取り入れる換気が実施できている。
- エアコン使用時も効果的に換気ができるよう、換気扇などの換気装置のスイッチをオンにしている、またはオンにするよう指示している。
- 換気扇などの換気装置の給気口、排気口にほこりが詰まっていないか日常の点検を行っている、または点検するよう指示している。

7 職場の体制

- 職員に対する感染症の研修を、年一回以上、施設内で実施（または施設外の研修へ派遣）している、または予定している。
- 感染症の研修を受講した職員に、他の職員にも情報共有できるように報告させている。
- 職員が感染対策に困ったときに相談できるよう、担当者を決めている。
- 職員が感染対策に困ったときに相談しやすい雰囲気を作れるよう工夫している。

8 マニュアル

- 施設独自の感染対策マニュアルがある。
- 感染症対策委員会（又は感染管理担当者）の役割が記載されている。
- 施設内感染を疑った際の職員からの報告・連絡方法が記載されている（夜間・休日含む）。
- 日常行うべき感染対策、感染症発生時の対策等が盛り込まれている。
- 更新するタイミングを定めている。
- 内容を職員が理解している。

高齢者福祉施設における感染対策チェックリスト（職員向け）

1 体調管理

- 健康診断を定期的に受けている。
- 体調が悪い場合には、休暇を取ることができる。

2 手洗い

- 手洗いは、石鹸と流水で15秒～30秒以上行っている。
- ケア前後に手洗いをしている。
- 手袋をはずした後に手洗いをしている。
- 手拭きはペーパータオルか個人用のタオルを使用している。

3 排泄ケア（おむつ交換を含む）

- 排泄ケアの際に手袋を着用し、1回ごとに手袋を交換している。
- 使用後のおむつ類はビニール袋等に密閉して処理している。
- 排泄ケアの際には決められた手順を守っている。

4 個人防護具の適切な使用

- ケアに応じて決められた使用物品、使用方法を守っている。
- 複数の入所者に対応する際は、入所者ごとに手袋を交換している。
- 手袋やガウン等は必要なケアの時のみ使用し、使用後は速やかに外している。
- 手袋やガウン等を外す際は、汚染された表面が自分の手や体に触れないように注意し、外した後に手指衛生を行っている。

5 環境管理（清掃、施設衛生）

- 施設内で定められた清掃、消毒のやり方、タイミングを守っている。
- 消毒薬は噴霧せず、ペーパータオル等にしみ込ませて使用している。
- 感染症の流行状況に合わせて、使用する消毒薬やその濃度を変更している。
- 排泄物の処理は汚物室等の汚染処理専用の場所で行っている。

6 換気

- 汚れた室内の空気を排出し外の空気を取り入れる換気が実施できている。
- エアコン使用時も効果的に換気ができるよう、換気扇などの換気装置のスイッチをオンにしている。
- 換気扇などの換気装置の給気口、排気口にほこりが詰まっていないか日常の点検を行っている。
- 窓開け換気をする場合は、空気の流れを考えながら実施している。

7 職場の体制

- 感染症に関する研修を年一回以上受講している。
- 研修受講後に、他の職員にも情報共有できるように報告している。
- 感染対策に困った際に相談できる相手がいる。
- 感染対策に困った際に、職場で相談しやすい雰囲気がある。

8 マニュアル

- 感染対策マニュアルの置き場所を知っている。
- 感染対策マニュアルを活用している。